

LGBTQの 存在を認識した上での 学校教育



文部科学省が2022年12月に公表した「生徒指導提要」の中で、性的指向と性自認の多様性や学校で求められる対応について明確に記載されました。避れば2015年から3年連続で文書等による周知が既に図られていることから、学校現場におけるLGBTQに関する取り組みがより一層求められます。日高教授の調査でも、LGBTQに関する授業の必要性を認識する教員は増えてきていますが、実際に授業に取り組む教員の数はあまり増えていません。学校においてLGBTQの存在を認識した上でどのような取り組みが必要なのか、専門家と当事者からのメッセージを通して考えてまいります。

講演① 13:00 ▶ 14:00



宝塚大学 看護学部 教授

日高 庸晴

yasuharu hidaka

京都大学大学院医学研究科で博士号(社会健康医学)取得。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防研究センター、公益財団法人エイズ予防財団リサーチレジデントなどを経て現職。法務省企画の人権啓発ビデオの監修や、文部科学省が2016年4月に発表した性的指向と性自認に関する教職員向け資料の作成協力、文部科学省幹部職員研修等、数多くの国や自治体の事業に従事している。

専門家からのメッセージ

LGBTQの存在を認識した上での学校教育

講演② 14:05 ▶ 14:50



わたる

関西学院大学神学部卒業。在学中より講演活動を開始し、主に教育分野で自治体主催の教員研修や生徒向けの授業を担う。現在は公認心理師として働きながら児童福祉に関わりつつ、関西学院高等部非常勤講師として「ジェンダー・セクシュアリティ」の授業を担当している。ジェンダーやセクシュアリティについて研鑽をつみながら自分の体験を通して発信し活動している。

当事者からのメッセージ

スカートを履いた僕
～学校生活におけるセクシュアリティ～

DVD上映 15:00 ▶ 15:40

教員向け映像教材(文部科学省特選)



LGBTsの子どもの命を守る学校の取組

②当事者に寄り添うために
～教育現場での落とし穴～

質疑応答 15:40 ▶ 16:00

2023年7月8日(土)

時間 13:00-16:00 開場 12:30

対象 学校・教育関係者

場所 熊本城ホール 3階 A1

主催 一般社団法人九州学校服会

後援 熊本県教育委員会、熊本市教育委員会

共催 九州服育研究会
(熊本県窓口：(株)タケモト tel.096-389-2321)

参加費
無料

先着順
受付



協力/株式会社チクマ 問合せ先/株式会社チクマ 服育net研究所 TEL.06-6222-3511

申し込み方法 服育HPのお申込みフォームから

<http://www.fukuiku.net/>



熊本城ホール 3階 A1

〒860-0805 熊本県熊本市中央区桜町3番40号
TEL/096-312-3737 FAX/096-312-3738

- 熊本駅から/市電約12分、車約10分
- 阿蘇くまもと空港から/バス約46分
- 熊本ICから/車約35分

九州服育研究会

熊本 (株)タケモト 福岡 (株)もりしま、(株)田中洋服店、(株)キューテック、原田織維株式会社、(株)学生服センターカク、(株)東京レディース、(株)ムネユキ
佐賀 (株)学生服のコードモヤ、(有)大間制服 長崎 鈴木服装株式会社 大分 (株)忠文堂 宮崎 (有)カクマツヤ 鹿児島 岡本(株)